



国労西日本

国労西日本本部

NO.254

発行責任者 森田 文一
編集責任者 片岡 有宏

第31回西日本本部大会決定にもとづき

組織の多数派にむけて、 全組合員が総団結し奮闘しよう

国労西日本本部は、8月5日に第31回定期西日本本部大会を開催し、①. 闘争指令1号の継続を再確認し、組織拡大全国統一行動に全

力を挙げて拡大目標をやりきる、②. 風通しのよい明るい職場作りと、労働者の人権と職場の民主化をめざすと共に、労働条件改善と安全確保に向けた「職場総点検」「安全総点検」の取組みと契約社員の正社員化を求める闘い、③. 2018年春闘では、JR各社の「格差」是正を求めるとともに、職場要求の前進、働くルールの確立や社会保障制度の充実、憲法改悪等に反対する闘いを広範な仲間と共に作り上げる、④. 安倍政権の暴走政治に対し、野党共闘での前進面をさらに大きくし、平和と民主主義を守り、国民本位の政治

を実現させるための運動と取り組みの強化をはかる、等の方針と新たな執行部を確立した。

契約社員の正社員化、賃物会社格差是正、ローカル線、安全問題など課題は山積み

今、西日本会社では福知山線事故から12年、伯備線保線係員死傷事故から11年が経過し、三江線をはじめとするローカル線の廃止問題や外注労働者による労災事故、貨物会社では黒字化継続、株式上場に向けて賃金削減・人件費削減の攻撃が続く中、国労運動の真価が問われている。職場では

変えよう
安全を守る
職場風土に

国労西日本 検索

青年労働者が多数になっているもとで、確実に要求の多数派から組織の多数派にむけて、全組合員が総団結し奮闘しなければならぬ。職場・地域において労働者・国民諸階層と固く団結し運動を発展させる立場から、西日本本部は、全力をあげて奮闘することを決意する。

2017年度執行部任務分担

役職名	氏名	任務分担
執行委員長	森田 文一	総括、総務、法対
執行副委員長	藤野 能章	業務総括
執行副委員長	中野 健二	財政部長、共闘部長、業務
書記長	青木 達夫	企画部長、業務部長、家族会
執行委員	倉下 文明	組織部長、業務
執行委員	片岡 有宏	教宣部長、業務
執行委員	新田 敏雄	賃金対策部長、組織、業務
執行委員	木元 昌	貨物担当部長、組織
執行委員	中本 博次	調査、福祉対策部長、業務
特別執行委員	井戸 敏光	
会計監査	福井 和義	
会計監査	岡出 智浩	
青年部長	大北 真也	
女性部長	平岡 千鳥	



あいさつする新・森田委員長（中央）



第31回定期大会発言要旨

若木代議員（近畿）

車掌の要員が女性の産休・育休等で不足している。休日労働等苦肉の策が横行している。予備要員の確保を。組織強化・拡大しないと近い将来少数になる。親組合員を信頼している青年に伝える事が重要だ。



多賀野代議員（近畿）

春闘の戦術はより組合員が納得できるように改善を。安全問題の交渉強化を。

田中代議員（近畿）

春闘・労働法制・3.10総行動に全組合員が参加した。ストには3名が準備を行った。

車掌区は慢性的な要員不足。シニア団交委員、賃金がでない理由は。

岩山代議員（広島）

JR中国バスのドライブレコーダー、監視カメラ化は行き過ぎた労務管理である。

瑞風バスは1台のみで異常時対応に不安。

藤原代議員（近畿）

春闘2年連続でストを断

念じた。準備不足では。

乱用薬物検査で陰性確認できない場合「不同意書」を求められ、やむなく同意した。対応は。

漆迫代議員（米子）

三江線の闘いに感謝する。廃止ありきの鉄道事業法見直しの闘いを全国展開に。

18春闘では会社間格差是正を求め、ベア賃金底上げ、貨物の要求での旅客会社ストは難しいのでは。

大巻代議員（北陸）

契約社員化は労働者使い捨てに。

シニア月例賃金は期待外れである。ベテランの技術継承できるように同一賃金を求める。

吉岡代議員（近畿）

5月1日に関連労働者が国労加入

大阪病院で2月に「3交代では採用競争力に欠ける」と交代拡大、長時間で外来看護師に負担がかかる。シニアの外來当直への不安病棟クレークの配置・増員を要求。電通過労死認定後、過少に超勤請求もある。



青山代議員（岡山）

春闘は闘う気概、元気が出たが、スト準備指令が出ず断念した。なぜ近畿と岡山だけ準備の指示なのか。

労働契約法20条裁判の闘いを学ぶなか、労働契約法に反する協定を結ぶことはどうか

加藤代議員（博多）

のぞみ車両故障サーモバル問題で申し入れる。JR九州の確認車別線走行に

対し全国単一組織として九州からも申し入れる。

大和代議員（近畿）

3月と7月に組織拡大。儲かっているのに社員に還元しない貨物会社に大きな不満、署名7割集約した。安全は正社員で守るため、春闘は契約社員の正社員化を。



秋田代議員（近畿）

契約正社員化進展は。鳴野駅交渉で、隙間転落で会社側「なぜ落ちる」、

「過去に交渉行った同一の内容では交渉しない」との回答。国会の場で「隙間転落について把握する」との成果もあった。

福本代議員（広島）

105系電車の故障対策

は「たたいて直せ」

健康診断の労働時間化を。高齢者同一労働・同一賃金を。

辻代議員（近畿）

17春闘でのスト準備を行ってきたが、回答が出る前からの回避判断はいかがなものか、不団結にもつながる。

この2年間活発に議論を行った。18春闘は最低でも準備指令を。再雇用者シニアの要求は全国統一の要求として意思統一できる。

山脇代議員（近畿）

春闘行動には385人参加した。スト態勢は最大の権利、気負うことなく粛々

書記長集約

世話役活動から組織拡大に全力をあげる決意を



2年間の教訓を生かし、18春闘は、貨物会社をはじめとする格差の是正、非正規社員の正社員化、シニアの労働条件改善、労働法制・社会保障制度の改悪反対、立憲主義を破壊し、戦争する国に突き進む安倍政権と対決して、命と暮らしを守る政治課題と結合した春闘と位置づけ、全国から地域と連帯した闘う春闘形成に向け闘いを進めていきます。

と確立。組織問題で不当な点は会社に求める

網干車両所で8月5日付60歳の方が加入した。

西園代議員（近畿）

労働協約では更衣時間の労働時間化を。判例に依拠し化粧時間も。シニア同一労働同一賃金、所要員数を下回る要員提案は協約違反である。

春闘の回答指定日はストライキの後につきべき。通告した中でストを闘う意思表示を全組合員が団結できるように。

す。

国労は昨年結成70年が経過し、次の10年に向けた組織の強化・拡大に全力をあげる決意を固めあった。今こそ丁寧な仲間づくりが求められる。

世話役活動から始まり、職場を変えていく。おかしな事はおかしいと胸を張って言える。その先頭に国労組合員が立つて、同じ組合員になることを選択してくれることを誇りに感じます。

JRの安全問題と働くすべての労働者の労働条件改善、18春闘に向けた闘い、国民の生活と権利を守る闘い等諸闘争に総決起することを訴え、西日本本部は全力をあげ奮闘します。

〈新 生きるためのがん保険Days〉

Aプラン 入院給付金日額10,000円 保険期間:終身(抗がん剤治療給付金)は10年更新) 三大治療 手術給付金 放射線治療給付金 抗がん剤治療給付金

診断 給付金	入院 給付金	通院 給付金	手術 治療給付金	放射線 治療給付金	抗がん剤 治療給付金
一時金として 1回限り がん 100万円 1回限り 上皮内 新生物 10万円	1日目から 日数無制限 1日につき 10,000円	三大治療のための 通院は日数無制限 退院後365日以内の 通院なら日数無制限 1日につき 10,000円	一連の手術については 14日間に1回 回数無制限 1回につき 20万円	60日に1回 回数無制限 1回につき 20万円	入院しなくても 治療を受けた1月ごと 10万円 (給付回数2回) 乳がん・前立腺がんの ホルモン療法のみ 5万円 (給付回数1回) 更新後の保険期間を含め 通算600万円まで

募集代理店(アブラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5交通ビル5F
TEL: 03-3437-6810

〈引受保険会社〉
「生きる」を創る。
Affac (アメリカンファミリー生命保険会社)
〒163-0456 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル
TEL: 03-6385-9829 FAX: 03-3344-2658
AF広東支店: 2016-0033-1609024 5月7日